

福祉

“介護人財の育成”への取り組み開始！筋電位など科学的な数値データからみるアシストスーツのメリット

人財確保

高齢化対策



徳島健祥会
福祉専門学校
(徳島県国府町)

所在地：徳島県徳島市国府町東高輪字天満369-1

明日を想う
社会福祉法人
健祥会



森下 照大氏
理学療法学科
専任教員 学科長

板東 正記氏
理学療法学科
専任教員



様々な事業展開を行う、徳島県で最大の社会福祉法人

「健祥会グループ」は、現場のニーズに応えるために、高齢者・障がい者福祉から医療、教育、保育、人財育成まで、多岐にわたる事業を手掛けています。4社会福祉法人、1医療法人で構成され、徳島県を中心に東京・京都・大阪・香川・高知に66施設を展開し、健康づくりやスポーツ・文化振興など、様々な地域活動を精力的に実践しながら、地域に根ざし、地域との絆を紡いでいます。

健祥会グループの行動指針の中で、特に注力しているのが「職場での共創」であり、そのための「職場環境の充実」です。人財の質がサービスの質に直結するという考えのもと、魅力ある職場、選ばれる職場とするために、「仕事と家庭」を両立できる柔軟な職場づくりと、キャリアパスに基づいた人財育成を推しすすめています。

介護人財育成のため、グループとしてロボット導入の検証を開始

徳島県は県の方針としてロボット導入に積極的なため、健祥会グループでは、平成28～29年度の「介護人財の育成」や「職場環境の改善」のための事業にて、マッスルスーツ®を導入しました。「介護はどうしてもスタッフ側の身体の負担が大きいです。負担を減らし介護職につく若者を増やしたい、一方で高齢化する介護人財が腰痛で離職しないように身体を守りたい、そういった思いから検証事業に応募しました。(学科長 森下氏)」現在は、他の施設ではなく専門学校だからこそできる筋肉量の測定や科学的な事実を、データとして収集しているところです。



「“筋電位の測定”だけを取ってもマッスルスーツ®の高い効果が期待されます。あとは現場で使い慣れてもらうことが大切です。マッスルスーツ®に合わせた効果的な介助業務というのも見つきたいです。」

徳島健祥会福祉専門学校 理学療法学科 学科長 森下 照大 氏

最近の検証では、マッスルスーツ®を着していない場合、後方に身体を預けることができず前傾になってしまうため、膝や股関節、腰を痛める原因になることがあります。「今回導入した2台のマッスルスーツ®は、健祥会グループの高齢者施設の介護スタッフが使用することを想定しているため、特に“移乗介助”や“オムツ交換”、“シーツ交換”といった業務を想定して検証を進めています。(理学療法学科 板東氏)」

データに顕著に出る効果

本格的な導入には、使用シーンはもちろんのこと、といったスタッフどのように使用を薦めるか、具体的な案が必要とされています。

「統一した測定方法で、各施設でマッスルスーツ®を使用した場合と使用しない場合のデータを取ろうとしています。この結果を集計し、本格導入に向けてアプローチしていきたいと考えています。各施設で使うことができれば、確実に“人財育成・確保”といった当初の目的にそった活用が実現できます。

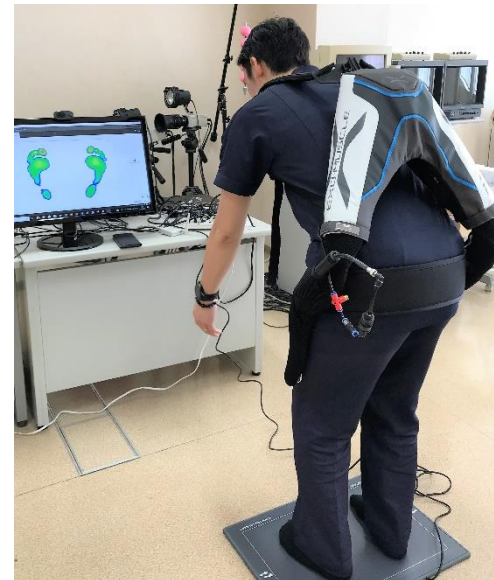
どのような活動でどのように筋肉を使ったか、できる限り科学的に、どのような人が使用に向いているのか効果的に使用できるのかをさらに検証していきたいです。そのようなデータから、例えば介護の方法をマッスルスーツ®を前提とした方法に変えることを打ち出すなど、おもしろいアイデアは沢山持っています。検証のチーム内では、これまでの活動で“筋電位”の値だけでも高い効果が数字として表れているため、今後は、実際に各施設のスタッフに使い慣れてもらうことが一番大切だと考えています。(理学療法学科 池住氏)」

マッスルスーツ®をきっかけに地域社会のための活動を

徳島県では少子化・人口流出が進んでおり、専門学校のオープンキャンパスでマッスルスーツ®の試着会をするなど、徳島県で就職する若者を増やそうという取り組みも積極的に行っています。このようにこれからも健祥会グループでの人財育成の取り組みは続いています。



検証①：移乗介助時の筋電位の測定。
筋電位を測定するため肌パッドを貼り、マッスルスーツ®装着の上介助シーンを想定し実証

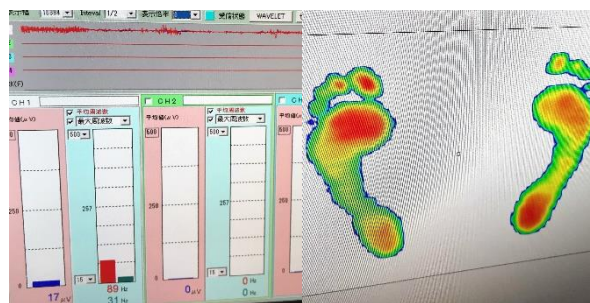


検証②：中腰姿勢や手を開いた際の重心の移動について測定。
マッスルスーツ®によりバランス良く重心を保つことができる。

基	本	情	報
使用モデル	スタンドアロン(Fサイズ)		
導入時期	2017年4月		
台数	2台		
主な使用シーン	検証中(移乗介助、オムツ交換、シーツ交換などを想定)		
時間帯	-		
使用人数	約3名		
仕事環境	高齢者介護施設		



理学療法学科 専任教員
池住 祐哉 氏



各検証ごとに筋電位や重心移動などあらゆるデータを取得。筋電位のデータでは、マッスルスーツ®の有無で明らかに異なる数値が表れている。



お問い合わせ
株式会社イノフィス
TEL: 03-5225-1083
Email: support@innophys.jp
Facebook: <https://www.facebook.com/innophys.jp/>
詳しくは <https://innophys.jp/> をご覧ください。

生きている限り、自立した生活を実現したい

東京理科大学発ベンチャー
～夢のようなロボットではなく、人のためのロボットを～

